

平成24年度環境技術実証事業ヒートアイランド対策技術分野（地中熱・下水等を利用したヒートポンプ空調システム）第2回技術実証検討会 議事要旨

開催日時・場所

日時：平成25年3月5日（火）14:30～16:30

場所：弘済会館4階「桜」会議室

出席者（検討員）

藤井座長、足永委員、大岡委員、関根委員、早瀬委員、（委員は五十音順）

議事

1. 前回議事録（案）の確認
2. 今年度の実証対象技術について
3. 実証試験要領の見直しについて
4. 実証試験結果報告書の審議
5. その他

配布資料

- 資料1-1 第1回技術実証検討会議事録（案）【非公開】
- 資料1-2 第1回技術実証検討会議事概要
- 資料1-3 第1回技術実証検討会での指摘事項とその対応
- 資料2 今年度の実証対象技術について
- 資料3-1 実証試験要領改定の検討
- 資料3-2 実証試験要領（改定前後対比版）
- 資料4-0 実証試験結果報告書（案）に関する分科会での議論の概要【非公開】
- 資料4-1 実証試験結果報告書（案）
 1. ヒロセ株式会社申請案件【非公開】
- 資料4-2 実証試験結果報告書（案）
 2. 積水化学工業株式会社、ミサワ環境技術株式会社申請案件【非公開】
- 資料4-3 実証試験結果報告書（案）
 3. ダイカポリマー株式会社申請案件（GLOOP32）【非公開】
- 資料4-4 実証試験結果報告書（案）
 4. ダイカポリマー株式会社申請案件（GLOOP40）【非公開】

検討内容

- 1．前回議事録（案）の確認
 - ・前回議事録（案）が承認された。
- 2．今年度の実証対象技術について
 - ・今年度、6 件の実証対象技術が申請され、全て採択された。そのうちの、2 件は、のちに申請辞退があり、実証中止となったため、その経緯について実証機関より説明された。
- 3．実証試験要領の見直しについて
 - ・実証試験要領の改正案について、実証機関より説明され、審議された。
 - ・実証試験要領に、環境省が策定した「地中熱利用にあたってのガイドライン」を尊重する旨の記述を追加することが承認された。
 - ・実証試験要領の中で用いられている用語「APF」（通年エネルギー消費効率）は、ETV においては、実証期間（7～8ヶ月程度）の平均値と定義しており、本来の定義と異なり誤解を招くので、名称を変更することが議論された。その結果、名称を「実証試験期間平均 COP（ COP_{ETV} ）」とすることとなった。
 - ・「稼働率」の算出方法と規定を、誤解のないように修正することが審議され、承認された。
- 4．実証試験結果報告書の審議
 - ・4 件の実証試験結果報告書（案）が審議され、一部修正のうえ承認された。
- 5．その他
 - ・実証事業（地中熱）に対する全般的な意見が述べられた。
 - ・特に、今後実証申請案件を増やすための方策などについて議論された。

以上